

貸すもの・貸せぬもの

「本を貸す」のは図書館の仕事のひとつです。最近ではノートパソコンの貸し出しも行っています。もっともこれは単に「機械を貸す」のではなくオンラインジャーナルをはじめとする電子資料を読むための道具として使っていただくものです。(と図書館側は思っています。)

話は変わりますが、ヒトのからだもパーツごとに貸したり貸せなかったりしますよね。

忙しいときに借りるのは「手」。もっと忙しくなると猫まで動員されることもあるけれど、「足を貸す」というのはないみたい。「顔貸せ」と言われたら「体育館の裏で待ち合わせ」みたいでちょっとコワイ。「耳を貸す」のは内緒話。目・鼻・口は貸しませんね。「胸を貸す」ことはあるけど「腹」は貸さない。(代理母でも頼まれるみたい、かな?) などなど、どーでもいいようなことをつらつら考えていますが、「どうやったら図書館をもっと良くすることができるか」という高級なことちゃんと(たまには?)考えてますよ。

どうぞ、皆様も「知恵」と「力」をお貸しくださいね。



重要なお知らせ

2011年度より、図書館システムが更新となります。

これにともない、貸出冊数が製本済み雑誌、単行書あわせて10冊になります。

また、ホームページを通じた利用者のための機能が充実されます。この機能を利用させていただくにあたり、利用者各自にパスワードを発行し、ご自身での管理をお願いすることになります。

パスワードの発行、詳しい利用法につきましては、別途説明いたしますので、図書館からのお知らせに留意してください。

図書館カレンダー

March



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

April



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	☆11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

☆4/11→春休み貸出し返却期限日

開館時間

平日 9:00～21:00

(21:10～23:00無人開館)

土曜日 9:00～17:00

(17:10～21:00無人開館)

日祝日 9:00～21:00

(無人開館のみ)→

問合せ先 大阪医科大学図書館 内線2799(カウンター)

図書館ホームページ <http://www.osaka-med.ac.jp/deps/lib>

国立国会図書館とは？

国立の図書館です。東京の本館と、関西館があります。資料の中心は納本制度に基づくもので、資料の提供を行うだけでなく、収集した資料を保存し後世に伝えることも国立国会図書館の大切な役割です。

京都府に位置する関西館では、アジア関係資料・科学技術関係資料に重点をおいて収集しています。

利用時間

- ・閲覧時間 10:00～18:00(資料請求は17:15まで)
- ・複写受付 セルフ複写/17:30まで 即日複写/17:00まで 後日複写/17:45まで オンライン複写/17:00まで
- ・総合案内(レファレンス) 10:00～18:00

休館日

日曜・祝日、毎月第3水曜日、年末年始、特別整理期間

利用するためには？

18歳以上の方であればどなたでも入館して各種サービスを受けることができます。**資料の閲覧、検索は無料です。**エントランスに設置している館内利用カード発行機で、利用カードを発行する必要があります。

図書・雑誌資料の閲覧

総合閲覧室には、辞書・事典・年鑑・官報など調べごとによく使う資料と閲覧席があります。

個人のノートパソコンを持ち込み使用することのできる閲覧席ももうけられていますが、持ち込んだパソコンで、インターネットやデータベースにアクセスすることはできません。

総合閲覧室に備え付けの資料以外は閉架式の書庫に収蔵されていますので、閲覧の際はオンライン所蔵目録(NDL-OPAC)で必要な資料を検索し、受付カウンターに資料請求をしてください。一般的な図書館と違い、図書館外への借り出しはできません。必要な場合は、資料の一部を複写することができます(有料)。

電子情報へのアクセス

各電子情報へは総合閲覧室内の、電子情報端末席に備え付けのパソコンからアクセスすることができます。

国立国会図書館(関西館)で利用できる電子情報は

電子ジャーナル、新聞記事全文データベース

・EBSCOhost, Science Direct, Proquest Direc, Bio One, OCLC ECO, JSTOR 1665-など

・日経テレコン21, 毎日Newsパック 毎日新聞1987-, ヨミダス歴史館, ProQuest Newsstand Complete など
二次資料データベース

・MEDLINE, BIOSIS, NTIS Bibliographic Database 1964-, PsycINFO 1806-, 医中誌Web, JDream II, Derwent Innovations Index 1963-, Web of Science with Conference Proceedings 1899-など

論文ごとの被引用回数を調べることができるデータベースです

* プリントアウトは有料です。資料によりプリントアウトできないものもあります。

ガイドツアー(月～金 開催時間等は要確認)

時間にゆとりのある方はぜひ参加してみましょ。普段は見ることのできない書庫なども案内してもらえます。

国立国会図書館についての詳細は同館ホームページをご覧ください。(http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/)



国会図書館ホームページ